

■成功と選択■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 364 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問大歓迎です。

オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。

.....

364 目次

1. トピックス：4/16「みんなの裏山」現地調査
2. ブログより：成功と選択
3. 今週のお誘い+今後の予定
4. 地主の学校・販売中
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：4/16「みんなの裏山」現地調査

みんなの裏山とは、Tさんが日本土地資源協会に資金を寄付して、法人名義で購入した土地のこと。

<https://nanoni.co.jp/20211115/>

何しろ周囲を宅地に囲まれて、道路に接していない土地なので、自分の土地なのに立ち入ることができません。そこで 3 月 13 日に現地に行って、全ての隣接地にご挨拶したところ、裏山の南東に接する Oさんと意気投合し、ようやく土地に立ち入る目途が立ちました。

という訳で、いよいよ土地に踏み込んで、現状を調査したいと思います。

あいにく僕は、笑恵館勤務日のため参加できませんが、参加ご希望の方には Tさんをご紹介しますので、是非ともお問い合わせください。

・

当日の概要

日時：4月16日(土)10時～

場所：横須賀市鴨井2丁目28と54の間

ググると現地に住所が無いことが分かり、接道していないと住居表示が無いことを思い知りました。

いろんな意味で未体験ゾーンプロジェクトです。

好奇心旺盛な方の参加、大歓迎です！！

.....

2. ブログより：成功と選択

今日は、昨夜の「ダーウィンが来た！(NHK)」で紹介された「スネアーズペンギン」から学んだことを話した

い。

スネアーズペンギンはニュージーランドのスネアーズ諸島で暮らすペンギンで、別名ハシブトペンギンとも呼ばれる。

全長 51~61cm、体重は 2~4kg 程度とペンギンの中では中ぐらいのサイズで、ニュージーランドの南東にある無人島「スネアーズ諸島」にのみ生息している固有種だ。

絶海の孤島であるスネアーズ諸島には、人類の手つかずの豊かな自然が残っており、1998 年に「ニュージーランドの亜南極諸島」として世界遺産に登録され、生き物たちの楽園となっている。

スネアーズ諸島がある南緯 50 度は「荒れ狂う 50 度」と言われ、風と海が荒れる難所なので、ペンギンたちは南太平洋から南大西洋まで広大な海域に生息し、繁殖期だけスネアーズ諸島に戻って来る。

・

スネアーズ諸島は南極付近の寒流と赤道付近から流れ込む暖流の合流ポイントで、プランクトンが大発生するので魚が豊富。

また、険しい地形と周囲の荒波が人間や肉食動物を遠ざけた。

海藻が生い茂る島の周囲は、全てが断崖急斜面だが、頂部に広がる森林の内部がスネアーズペンギンの集団繁殖地(コロニー)になっている。

ペンギンの足で 4 時間ほど歩いた開けた場所で、待っているヒナに親鳥たちはエサを与えている。

世界には 18 種類のペンギンがいるが、木に登るのはスネアーズペンギンだけ。

木登りの訓練を行うことで、雛たちは大雨でコロニーが濡れた状態になったとき、木の上にいることで足を冷やさず命を守ることができる。

・

ペンギンたちを雨風から守ってくれるこの森は、島の周辺を流れる暖流のおかげで南極に近いのに木々が生い茂る、世界最南端の森林だ。

そこに育つ木はオレアリアと呼ばれる高さ 10 メートルのキクの仲間の巨木で、葉にビロード状の繊維がびっしりと生えており、海風の塩分に水分を奪われずに繁茂できている。

それに加え、ペンギンたちがこの森で暮らすことで食べ物やフンが肥料となり、それがオレアリアの成長につながっているとのこと。

また、強風のため地を這うように幹が伸びるため、ペンギンでも登れる緩い傾斜が実現している。

ここを巣立った後、雛たちは大海原を何千キロと泳いで成長し、数年後再びこのスネアーズ島に戻ってくる。

この繰り返しが、島の環境を形成し、険しくも安全な楽園が実現した。

・

絶海の孤島とペンギンの関係から僕が連想するのは、衰退する地域社会が独自の方法で存続する姿だ。

スネアーズ諸島が賑わうのは、ペンギンたちの繁殖期だけだが、その営みが毎年繰り返されることが今の環境を形成し、ここを拠点とするスネアーズペンギンという固有種が継続している。

つまり、「スネアーズペンギン」とは、その生体や遺伝子のことでなく、「スネアーズ諸島を拠点とする広大な海域に生きるペンギン」を意味している。

これを日本人に置き換えると「日本列島を拠点に生きる人々」と言えないだろうか。

だとすると、こうした地域に人間が所属する持続的な関係はどのようにしてつくられるのだろう。

まさにスネアーズペンギンが、それを見せてくれている。

・

ここからは僕の想像だが、スネアーズ諸島周辺は繁殖期のペンギンたちにとって絶好の餌場だったのだろう。

生まれた雛が自分で捕食できるようになるまでは、親鳥が餌を届けなければならないので、餌場の近くに繁殖地を求めるのは当然だ。

だが同時に、繁殖期は無防備の上、雛はぜい弱なため、安全が確保される場所のみで繁殖は成功し、継続を可能にしたのだろう。

こうした関係が、自然淘汰によってもたらされることを、ダーウィンは進化論で説いているが、「自然淘汰」を辞書で引くと、その語源は「natural selection」で、直訳すれば「自然選択」となる。

日本語の「選択」に対して、英語の「チョイス」と「セレクト」が該当するが、前者は「自由な好みで選ぶ」のに対し、後者は「最適なものを慎重に選ぶ」というニュアンスを持つ。

ペンギンたちのように、「試しにやってみて成功すればそれを選ぶ」こそが、後者の「セレクト」に当てはまる。つまり、「成功」とは「選択=淘汰」の基準のこと。

どちらが良いか、正しいかを考えた末に選ぶのではなく、試しにやってみてうまくいけば繰り返し、失敗したらやり方を変えること。

その結果、継続したことを後から振り返り、「選択」もしくは「淘汰」と解釈しているにすぎないと思う。

そもそも答えは多様で一つじゃない。

やるべきことは「選択」でなく「試行と反復」そして、失敗した時の修正だね。

<https://nanoni.co.jp/20220411/>

### 3. 今週のお誘い+今後の予定

【凡例】◎：申込優先、○：申込必要、×：一般参加不可、下記以外の時間はすべて応相談

#### ■今週の予定

(火) 04/12 なのに (自宅) 作業日

会議○：20-21時 LR 経営会議 (zoom)

(水) 04/13 なのに (各所) 作業日

会議×：08-10時 AR チーム MTG (zoom)

会議×：10-11時 いづみ MTG (zoom)

交流×：星の谷 PJT 合宿 1 日目 (筑西)

(木) 04/14 なのに (各所) 作業日

交流×：星の谷 PJT 合宿 2 日目 (筑西)

視察○：ダチョウ王国 (筑西)

見学○：袴田元方展 (人形町)

会議×：15-16時 かなこ PJT (zoom)

会議◎：17-19時 笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

会議○：19-20時 OforW 経営運営会議 (zoom)

(金) 04/15 なのに (自宅) 作業日

会議×：13-14時 I 邸 MTG (いづみ)

(土) 04/16 笑恵館 (世田谷) 作業日

交流◎：09-17時 よろず相談会 (笑恵館)

(日) 04/17 いづみ (横浜) 作業日

会議×：10-11時 100smileMTG (いづみ)

交流◎：11-18時 いづみ tea&bar、PJT 説明会（いづみ）  
（月）04/18 なのに（自宅）作業日

#### ■定例の予定

月曜

火曜・第2,4 20-21時 ○LR 経営会議（zoom）

水曜・第2 08-10時 ×AR チーム MTG（zoom）

木曜・第2 15-16時 ×かなこ PJT（zoom）

17-19時 ◎笑恵館クラブ運営会議（笑恵館）

19-20時 ○OforW 経営運営会議（zoom）

第3 13-18時 ◎笑恵館なるほどデイ（笑恵館）

18-20時 ○笑恵館完全持ち寄り食事会（笑恵館）

20-21時 ○一宮庵クラブ運営会議（成城）

第4 17-19時 ◎笑恵館クラブ運営会議（笑恵館）

金曜・第2 19-20時 ◎カプラー起業交流会（zoom）

土曜・毎週 09-17時 ◎よろず相談会（笑恵館）

第1 21-22時 ×喜多見共和国 MTG（zoom）

第2 12-14時 ×RYUSEN PJT（zoom）

日曜・毎週 09-17時 ◎いづみ PJT オープンデイ、説明会（反町）

第1 10-11時 ×100smile 会議（zoom）

第4 10-14時 ○名栗の森オーナーシップクラブ月例会（飯能）

#### ■今後の予定

04/19 交流○：名栗の森 K さん案内（飯能）

04/23 交流○：鹿沼 W さん（いづみ）

05/06 交流○：地主の学校ゼミ（zoom）

05/21 交流○：みんなの裏山 下草刈り・土地整備（浦賀）

06/19 会議×：13-16時 チャレンジアシスト P1 次審査会（zoom）

07/10 交流○：13-16時 チャレンジアシスト P 公開審査会（zoom？）

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. 地主の学校・販売中

拙著【地主の学校】はこちら

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：株式会社なのに（取締役・平社員）

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職場：一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

一般社団法人地域社会圏研究所（事務局長）

<https://localrepublic.jp/>

ユナイテッドスクールオブ東京（顧問）

<https://www.united-school.jp/>

.....

## 6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>